

おおさか 人権フェスタ 2026

2026 **2.14土**
大阪弁護士会館
10:00▶18:00

参加
無料



イベント内容

- 人権賞授賞式
- 映画&トーク
- 講演会
- 〇×クイズ
- ドキュメンタリー朗読
- スペシャルライブ
- 人権いろいろブース
- 餅つき・屋台
- クイズ&シールラリー
- 手錠腰縄体験
- 消費者かるた
- ボッチャ体験

おおさか人権フェスタは、「人権」をテーマに、市民と弁護士が交流するフェスタです。弁護士が取り組んでいる様々な人権問題について、各ブースやクイズで楽しく学べます。

楽しいイベントがたくさんあるよ。



浜田真理子
with MARINO



坂田麻智さん
テレサさん



水野晶子さん

ドキュメンタリー朗読



人権フェスタ
特設サイトQRコード

イベントの詳細は特設サイトでご案内します
<https://www.osakaben.or.jp/festa>

手話通訳、文字通訳(要約筆記)が必要な方は、1月30日(金)までに下記までご連絡ください(無料)



連絡先 大阪弁護士会 人権課

TEL 06-6364-1227 FAX 06-6364-7477

主催 **大阪弁護士会**

お問合せ先 大阪弁護士会 人権課 TEL 06-6364-1227
平日 9時~12時、12時45分~17時

おおさか 人権フェスタ 2026

シンポジウム
11時～

同性婚裁判、どうなる?最高裁判決 ～木内道祥・元最高裁判所判事に聞く～

全国の5つの高等裁判所で、「結婚の自由をすべての人に（同性婚）」訴訟の違憲判決が出され、いよいよ最高裁判所判決が出されようとしています。最高裁判所はどんな判断を下すのでしょうか、木内道祥元最高裁判所判事とともに考えたいと思います。



木内道祥さん
(元最高裁判所判事・弁護士)

坂田麻智さん、テレサさん
(結婚の自由をすべての人に関西訴訟原告)



人権賞授賞式
14時～

日頃から人権擁護活動にご尽力されている方々に敬意を表し、今年度の「受賞者」を発表します。

人権賞受賞候補団体

公益社団法人大阪聴力障害者協会
生活保護基準引き下げ違憲訴訟を支える大阪の会
認定特定非営利活動法人 CAP センター・JAPAN
NPO 法人里親支援機関えがお

映画

ソリヨモヨラ(声よ集まれ) (2024年公開) 10時10分～

全国各地の朝鮮学校を応援する日本の市民たちに焦点を当てた作品。

「なぜこの人たちは、朝鮮学校を応援し、在日朝鮮人と共に歩むのだろうか?」という問題意識を持って、北海道から九州まで支援する人々を訪ね歩き、その活動のきっかけや想いを取材した作品。メイン舞台は児童数15人の小さな滋賀朝鮮学校を応援する日本人たち。毎年学校で行われる夏祭り「ウリハッキョマダン」には、日本人や在日朝鮮人、ブラジル人、沖縄の人など多種多様な人々が集う。そこに住む人たちの手で多様性のある社会を作り出す。偏見と差別を克服し希望ある未来を描く。



上映終了後に朴英二監督と
支援者らによるトークタイムあります!

「それ、レイハラです!」

人種や国籍、民族を理由に差別的な言動をする=レイシャル・ハラメント。

一人のパート主婦が企業のレイハラに対して最高裁判所まで闘い、勝利した物語をピアノ演奏と共に語ります。

水野晶子さん

ドキュメンタリー
朗読 13時10分～



スペシャルライブ
16時15分～

浜田真理子 with MARINO

TV番組やCMでも話題の松江市在住のシンガー。ジャズやフォークなどをルーツに言葉を慈しみながら紡ぎ出す、

説得力のある歌唱の美しさは、まさに唯一無二です。宮古島出身のマリノさんのサクソ演奏とともにお届けします。



MARINO さん



浜田真理子さん

教育と愛国

(2022年公開) 15時10分～

歴史の記述をきっかけに倒産に追い込まれた大手教科書出版社の元編集者や、保守系の政治家が薦める教科書の執筆者などへのインタビュー、新しく採用が始まった教科書を使う学校や、慰安婦問題など加害の歴史を教える教師・研究する大学教授へのバッシング、さらには日本学術会議任命拒否問題など、大阪・毎日放送 (MBS)で20年以上にわたって教育現場を取材してきた斉加尚代ディレクターが、「教育と政治」の関係を見つめながら最新の教育事情を記録した。



上映終了後に斉加尚代監督と
弁護士らによるトークタイムあります!